

信仰というものは、現世の安穩と繁栄、先祖の成仏と自己の成仏を祈るものです。

ほけきょう すく かいうん  
“法華經による救いと開運”

せ が き く よ う ほう よ う  
施餓鬼供養法要について

私たちは、病苦、経済苦、人間関係等、さまざまな問題や困難を知識や経験で乗り越えてきました。しかし、どうしても解決できない時もあり、スムーズに進まないこともあります。このような時こそ、法華經による救いと開運の秘法を用いて下



さい。実は、古来より、施餓鬼供養という特別な供養方法が用いられてきました。

“施餓鬼”と聞けば、特定の宗派を除き、お盆やお彼岸などお寺で営まれてきましたが、**個別に限定して行う**ことで、多くの問題が解決しスムーズに進んでいきます。

詳しい説明は、直接お話ししますが、是非、施餓鬼供養法要によって、繁栄と開運、先祖の成仏と自己の成仏を祈りましょう。

### 施餓鬼供養法要について

- ✚ 随時、受け皿みますので、まずは、お尋ねください。
- ✚ この供養は、家族単位で行います（法要は、参詣出来る方で行います）
- ✚ 法要に際し、下記を用意して持参下さい。

【供物】 お米（炊飯したものを、お寺で用意します）

- ①野菜 3～5種類 2組
- ②果物 3～5種類 2組
- ③菓子 3～5種類 2組
- ④その他（お尋ねください）

供物は、2組用意して頂き、1組は法要後お渡しします。

- ✚ 基本的には、1回の場合と、数回行う場合があります。
  - 数回営む場合は、通常は、一定の間隔を空けて営みます。
  - ✚ 病気や緊急の諸問題解決にて営む場合は、お寺からお願いする場合があります。
  - ✚ お布施については、布施行が含まれていますのでお尋ね下さい。
- この施餓鬼供養法要は、宗旨宗派宗教は問いません。どなたでも行えます。

お問い合わせ

法筵寺・ほうえんじ

まずは、お相談下さい。

電話 052-691-0270